

武蔵野都市計画道路の変更（原案）に関する意見と市の考え

通番	意見の要約	市の考え
1	今回の都市計画変更には賛成である。都市計画変更の流れにそって、迅速に手続きを進めてもらいたい。	武蔵野市まちづくり条例や都市計画法の規定に従い、必要な手続きを進めてまいります。
2	武7・4・2号線を歩行者中心の区画道路とする際には、ハード面だけではなく、ソフト面にも配慮してもらいたい。観音院や武蔵野プレイス、境南ふれあい広場公園等と一体的に調和した公共空間として整備し活用するため、都市計画変更の手続きと併行して、市民等と意見交換の場を設けるなど、ソフト面についても配慮してほしい。	武7・4・2号線の整備にあたっては、関係機関との調整・協議結果のほか、市民の皆様のご意見も踏まえて検討していきたいと考えています。
3	「武蔵境駅周辺の都市計画道路変更」案に関して、全面的に賛同する。 今回の新しい計画案は、以前の計画の従来の問題点を解決し、武蔵境駅前にふさわしい、安全で緑豊かな環境を守ることができる内容と考える。	武蔵野市都市計画マスタープラン2021等では、武蔵境駅周辺において、にぎわいが連続する歩行者中心のまちづくりを進めていくこととしており、これを踏まえた都市計画変更（原案）となっています。周辺環境に対応した実態に合う計画変更の手続きを進めてまいります。
4	市民参加による都市計画検討の重要性であり、これまで繰り返し対話を行ってきた。都市計画の実現に当たっては、常に市民の意見を求めて、施策に反映することが必要と考える。引き続き、市民参加のもとで、具体的施策を実現してほしい。	武7・4・2号線の整備にあたっては、関係機関との調整・協議結果のほか、市民の皆様のご意見も踏まえて検討していきたいと考えています。